

研修テーマ	マツとシロアリ	参加者	埼玉支部 23名 他県支部 4名
講師	樹木・病害虫防除コンサルタント 沖濱 宗彦 氏	場所	Withyou さいたま 視聴覚セミナー室
資料	「マツとシロアリ」P-point 資料	記録	三島 摩耶
目的	日本の象徴でもあるマツは、私たちの生活の中で共に生きてきた親しみのある樹種で、文化財としての利用も含め多様な用いられ方をしているマツの基本的な病害虫の他、特にシロアリ食害について学習する。また、シロアリの生態や駆除方法、診断・治療をする際の注意点についても、より理解を深めることを目的とする。		

■研修内容

（第1部）シロアリ食害と腐朽との関係

シロアリ食害と腐朽被害の写真説明から始まり、樹木（生立木）でも木部に含まれる水分で腐朽やシロアリ食害が発生すること、樹木が倒伏した後、腐朽のみで倒れたのかシロアリ食害が倒伏を早めたのかを確認することが重要であることなどの解説。また、シロアリの生態、樹木を食害するシロアリの種類、シロアリが好む樹木、シロアリの分化と行動、実際の被害写真などについての解説。



（第2部）シロアリの駆除方法～マツの病害

シロアリ被害樹木への駆除方法として、ベイト工法や薬剤の使用法、駆除完了後の確認方法、予防方法についての解説。樹木治療とシロアリ防除では水分管理（加湿を如何に防ぐか）や防腐処理が重要であること、防腐処理として樹木の開口部分の補修方法、最近のトピックスなどについての解説。そして、主なマツの病害虫の種類、マツ材線虫病についての診断方法・防除方法、登録農薬についての解説。



会場参加者講義風景



講義画面